

土木学会 地盤工学委員会の本 知っておきたい斜面のはなしQ&A —斜面と暮らす—

我が国は国土の約70%を山地が占めています。それだけ「斜面」と「暮らし」は密接に関連しています。私たちが日頃目にする「斜面」は災害の発生場所だけではなく、景観や環境にも大きな役割を担っています。本書は「斜面」に関する出来るだけたくさん話題を集め、全141のQ&Aの構成でどのページを開いても様々な話題にふれることができようしました。「斜面と暮らす」ために、斜面の維持管理、環境・生態系、景観・計画や総合科学としての斜面など、広い分野のことが書かれています。本書が土砂災害の予防と軽減、さらに「斜面と暮らす」ための知識の習得に少しでも役立つことが出来れば幸いです。

斜面を5つの視点から分類

- A. 総合科学としての斜面工学
- B. 防災からみた斜面
- C. 維持管理からみた斜面
- D. 環境・生態系からみた斜面
- E. 景観・計画からみた斜面

1 私たちの生活と

キーワード: 斜面, 住居, 道路, 災害, 有効利用, 共存, 環境

日本は、山地の占める割合が大きい国である。国土の特徴として、山地が少なくないという特徴を持つ。古来から山地には斜面を利用して、地や畑や森林などが造られ、居住がそれらと共存してきました。写真1は山古志村の棚田です。日本有数の豪雨帯と地すべり地帯でありながら、斜面と共存し素晴らしい空間を創造してきています。写真2は、伊豆の後場のわさび田で、斜面と見事に共存しています。




写真1 山古志村の棚田風景


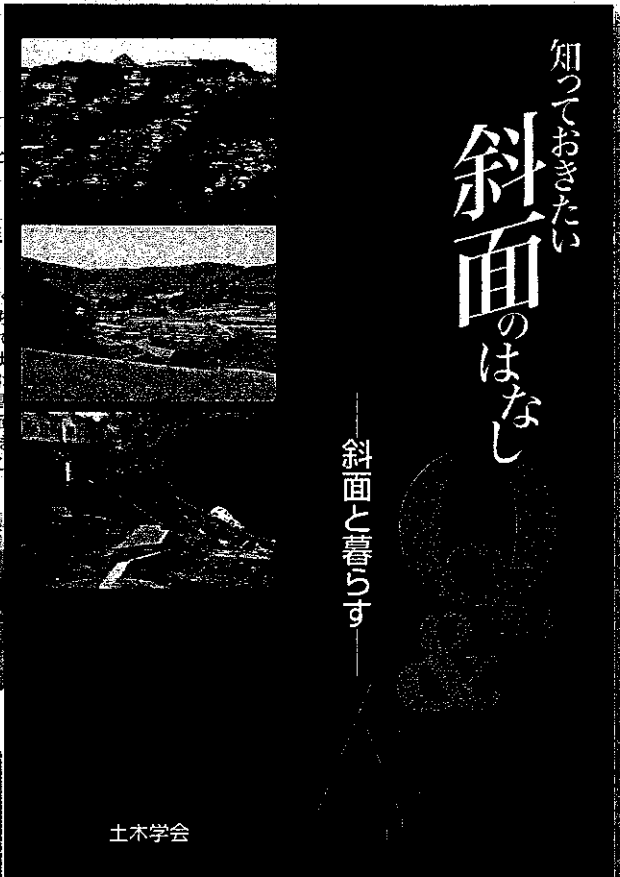


写真2 伊豆・後場のわさび田

土木学会

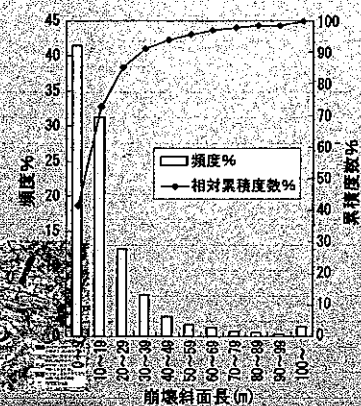
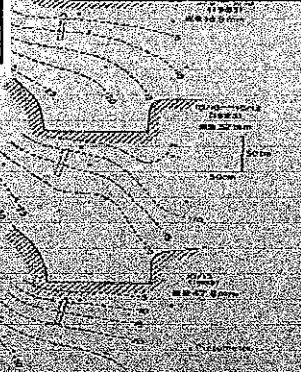
知っておきたい
斜面のはなし

斜面と暮らす

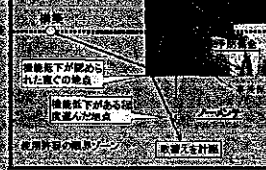


平成17年12月20日発売
B5判・291頁
定価:1,470円(税込)

斜面に関して様々な視点から、各専門分野の方々が最新の知見やデータを元に執筆 多岐にわたる「斜面」の話



豊富な写真と図表類を用いた分かりやすい文章と、Q&A形式で読みやすい構成内容



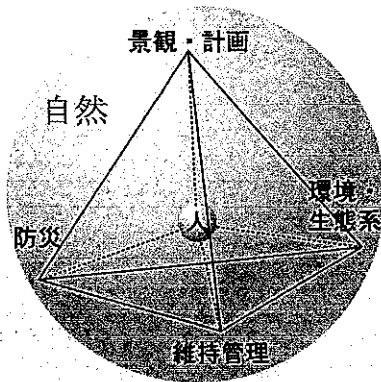
暮らしに直結する「斜面」の話

※本パンフレットに使用した写真・図表類は本書籍に掲載しているものですが、実際の書籍では写真・図表類はモノクロとなっていることをご注意ください。

「斜面と暮らす」講習会

「斜面工学研究小委員会」について

これまでの学問の垣根にとらわれない「斜面工学」の創生のために、斜面それ自体の機能重視のみならず、防災、維持・管理、環境・生態系、計画・景観を考慮した新しい考えの斜面の理念を示し、斜面工学の指針作成及び、社会(一般住民)への成果の普及と説明、一般書の発行・市民フォーラム(講習会)の開催を行い、毎年のように起きる土砂災害の防災に貢献するため「斜面工学研究小委員会」を発足しました。



斜面工学の創生

「これまでの活動」

平成14年度より定期的に委員会を開催し、各委員は4つのWGで活動を行ってきました。災害時には速やかに現地調査を行い、調査報告書作成や提言を行ってきました。平成16年の中越地震では継続してモニタリング調査を行っており、近く「中越地震モニタリング報告書」を提出します。2期目の活動として一般書の発行、講習会の開催を行います。

以下のURLにアクセスして下さい。当委員会の活動内容がご覧になれます。一般書に関するコーナーを設けています。ご意見やご質問を頂ければ幸いです。

<http://www.jsce.or.jp/committee/jiban/slope/>

「講習会開催」について

当委員会では、一般書の発行に併せて講習会を開催致します。講習会は、「斜面」に対する一般知識や防災、維持管理、また斜面景観・環境に関する内容で行います。出来るだけ多くの方々が「斜面」を身近な事柄としてとらえ、安心・安全な生活の確保と、景観・環境に配慮した営みに貢献出来るようにと考えております。

講習会の予定

平成18年 5月11日 時間 10:00~15:00 場所 香川県高松市

平成18年 9月予定 時間・場所 未定(都内又は神奈川県)

平成18年11月予定 時間・場所 未定

※今後の講習会の日時、場所については決定次第ホームページにてお知らせします。

講習会開催の申込み

当委員会の活動趣旨に賛同していただける各自治体や市民グループの方々に、講習会を希望の場合は、所定の申込み書をお申し込み下さい。当委員会を審査の上、開催地を決定致します。

但し、全ての申込みが対応できる限りを予めご了承下さい。尚、高松地区の申込みは講習会の申し込みの連絡先は高松支部にお願い致します。

【問合せ先】

社団法人 土木学会 事務局 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
TEL: 03-3355-3444 FAX: 03-5376-2769 E-mail: edi@jsce.or.jp

FAX : 03-5379-2769

送信日: 年 月 日

土木学会 図書の購入注文書 (土木学会の事務所では直接販売を行っていません)

ふりがな												
申込者氏名	会員区分 (○印) ・個人・名誉・フェロー・学生会員 ・法人会員・特別会員 ・非会員				会員番号							
送付先の住所	(〒 -)											
送付先機関名					送付先部署名							
電話番号					請求書に記載する宛名							
ご注意	会員の方は、会員区分、会員番号を必ずご記入ください。ご記入のない場合は会員サービスの適用外となります。受付後の変更はできませんので、送信前に必ずご確認ください。											
書籍名										注文部数		
知っておきたい斜面のはなしQ&A - 斜面と暮らす -										冊		
定価:1,470円 (本体1,400円+税) 会員価格: 円												

通信欄	
-----	--

- 【発送】 商品は、見積書・納品書・請求書(いずれも日付は空欄)各1通を同封してお届けします。商品と請求書を別々の住所へ発行することはできませんのでご了承ください。
- 【納期】 商品は、ご注文から1週間以内にお届けします。ただし、納期の指定(即日納品、翌日納品など)には対応できませんのでご了承ください。
- 【お支払】 商品が届きましたら、郵便振替にてお支払いください。振替用紙は請求書に同封しております。なお、郵便振替の手数料は土木学会が負担いたします。
- 銀行振込でお支払いをされる場合には、必ず振込通知書にてご通知ください。振込通知書は請求書に同封しております。ご通知がない場合、未払い扱いとなり、再請求書をお送りすることがあります。なお、銀行振込の場合、振込手数料はお客様負担とさせていただきます。
- 【ご注意】 1. FAXでお送りいただいた注文書の到着確認はできません。注文書は商品到着まで保管してください。
2. 特定様式の請求書類をご希望の場合は、注文書および指定請求書類を同封の上、郵便にてお申込みください。
3. 書籍代金に送料を含めた形式の請求書は発行できません。あらかじめご了承ください。

【問合先】 土木学会 事務局編集課 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
TEL : 03-3355-3435 FAX : 03-5376-2769 E-mail : edi@jsce.or.jp

※裏面は「斜面工学研究小委員会」の講習会申込書になっています。

FAX : 03-5379-2769

送信日: 年 月 日

「斜面工学研究小委員会」講習会の申込書

「斜面工学研究小委員会」では、実務で斜面問題に関係する方々や、斜面に興味がある一般市民の方々、学生等に最新の話題で各専門委員が講習会を開催します。ご希望の場合は下記申込書に概要をご記入の上、FAXでお申込みください。時期及び場所等の調整がございますので、担当者と打合せさせていただきます。但し、申込は団体受付のみとし、申込が多数の場合は当委員会にて調整し、場合によってはお断りすることがあることを予めご了承ください。

ふりがな				団体区分	・自治体 ・学校 ・市民団体 ・NPO ・企業 ・その他()
申込団体名					
住所	(〒 -)			TEL	
業務・活動内容					
ふりがな			部署	TEL	
担当者名				FAX	
連絡方法	TEL	FAX	Mail (アドレス:)		
【ご注意】	講習会は原則有料で行います。講習費用については資料込みで一人2,500円を予定していますが、詳細はお打合せ致します。				

通信欄	(特に希望する講習内容など)

【問合せ先】 土木学会 事務局編集課 〒160-0004 東京都新宿区四谷1丁目(外濠公園内)
TEL : 03-3355-3435 FAX : 03-5376-2769 E-mail : edi@jsce.or.jp

※裏面は「知っておきたい斜面のはなし - 斜面と暮らす -」の書籍購入申込書になっています。